

石川ポンプ工業株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>石川ポンプ工業株式会社では、社会の信頼に応える建設業の実現を目指しながら、従業員の働きがい、満足度を高める経営を目標に現場を元気にするという気持ちをもって日々仕事に取り組んでいます。</p> <p>新たに力を入れているのが、自然の恵み、大地の恵みである地下水の利用です。水道水に対する依存度を軽減することにより、節水、漏水対策にもなる、井戸（さく井業）の普及を目指しております。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 6.12	井戸を設置し地下水を有効利用することによりコスト(水道使用料)を削減を目指す。	目標の2030年までにより良いさく井(掘削)作業方法、工程管理を1種策定し、地下水を利用する事が出来るまでのコスト5%削減をはかる。
	社会 6	地域的に防災井戸を普及させ、地域一体となり災害時の水の大切さを再認識し災害時の生活水の確保を目指す。	目標の2030年までに不特定多数の人が集まる公共施設(避難所に利用)等に防災トイレ・防災井戸の設置を3施設提案する。
環境 6.15	水資源を無駄なく使用できるようにするため、緑化事業他、散水、清掃用の水として井戸水の利用を個人・法人に提案する。	2030年までに、2件以上の提案をする。	